

2024年7月14日(日) 1:30~4:30

会 場 城沼公民館(館林市松原町1-22-22、電話 0276-71-0380)

県道佐野一行田線、レストラン・バーミヤン東

駐車場が満車の場合は、市役所南面駐車場をご利用ください。

テーマ「田中正造本家 田中栄さんに聞く」

講 師 田中 栄さん(田中正造本家当主)

資料代 1,000 円

第1部 田中栄さんに聞く

1 田中栄家と田中正造家とは、どのような関係にあるのか。

『田中正造全集別巻』には、「田中正造戸籍(1)」として、正造の祖父の名前が「善造」と記されています(371頁)。善造には、弟・善八と善兵衛がおりました。善八は、近所の青木家に養子に入り、善造(菩提寺の浄蓮寺の墓石では庄藏)没後、父の富蔵が名主になるまで、六角家領の名主を務めました。善造、善八、富蔵、正造と「名主四代」を田中家が務めました。田中栄家は、正造家とどのような関係にあるのか、戸籍、墓石などの調査結果からお聞きします。

2 栄家では、正造や妻カツのことがどのように語りつがれているのか、夫妻の人間像を伺います。

3 田中正造が直訴後、「国賊」視されたことで、栄家の人びとが歩んだ苦難の道あとを語って頂きます。小中村の外から「義人」として田中正造を捉えることに対し、別の角度から田中正造像を描けるのではないかと思います。

第2部 田中家の人びと

山口徹まなびや講座委員長が、「田中正造記念館ニュース」に発表した「新・正造の眼」の論考をもとに、田中正造家・田中家のことを報告します。

1 「田中家系譜」(雨宮義人『田中正造の人と生涯』茗溪堂、初版)の解明。

2 『田中正造全集』別巻の「系図」「系図附言」の解明。

3 『田中正造全集』別巻の「田中正造戸籍(一)」の解明。

主催 NPO法人足尾鉍毒事件田中正造記念館

館林市大手町6-50

電話 0276(75)8000

火・木・土・日曜日 10時~4時開館